

群馬県における取組状況

群馬県では、2018年3月に「群馬県交通まちづくり戦略」を策定。これを基に、鉄道路線の利用促進に向けた「パークアンドライド駐車場」などの駅の環境整備や、「デマンド交通」(予約を入れて指定された時間・場所へ送迎する地域交通)などの新たな移動手段への取組が始められています。

「群馬県交通まちづくり戦略」個別施策の展開イメージ



例) パークアンドライドの導入



上毛電気鉄道・江木駅
【出典:前橋市HP】

例) デマンド交通の実施 前橋市・ふるさとバス(デマンドバス)

みどり市・電話でバス(デマンドバス)



【出典:みどり市HP】

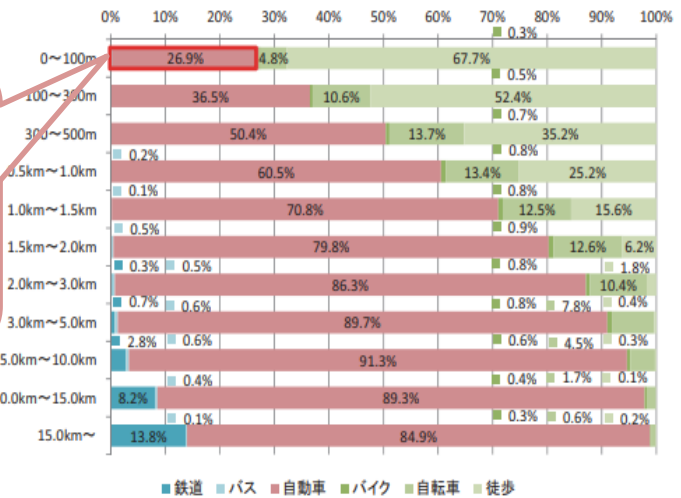


【出典:前橋市HP】

距離帯別の代表交通手段構成比

群馬県が2015・2016年度に実施したパーソントリップ調査において、100m未満の移動でも4人に1人は自動車を利用するなど、過度に自動車に依存した生活実態が明らかとなっています。結果的に、本県は運輸部門からのCO2排出割合が全国より10ポイントほど高くなっています。

出典:群馬県総合都市交通計画協議会HP
2015・2016年度パーソントリップ調査(「人の動き」実態調査)



公共交通機関における新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症予防のため、各公共交通機関(鉄道会社・バス会社等)では様々な対策を実施・推進していますので、安心してご利用いただけます。

車内換気(窓開け等)



車内の消毒等



車内の抗菌加工等



【出典:国土交通省HP】

エコサポでは、エコ通勤の導入やスマートムーブの普及について、群馬県の委託事業で出前講座等を実施しています。



群馬県地球温暖化防止活動推進センター エコサポ(NPO法人地球温暖化防止ぐんま県民会議)

〒371-0854 群馬県前橋市大渡町1-10-7 群馬県公社総合ビル6階

電話027-289-5944 FAX027-289-5945 URL <http://www.gccca.jp>